

「日本河川・流域再生ネットワーク（JRRN）」は、河川再生について共に考え、次の行動へ後押しする未来志向の情報を交換・共有することを通じ、各地域に相応しい河川再生の技術や仕組みづくりの発展に寄与することを目的に活動する団体です。またアジア河川・流域再生ネットワーク(ARRN)の日本窓口として、日本の優れた知見をアジアに向け発信し、海外の素晴らしい取組みを国内に還元する役割を担います。(Since 2006)

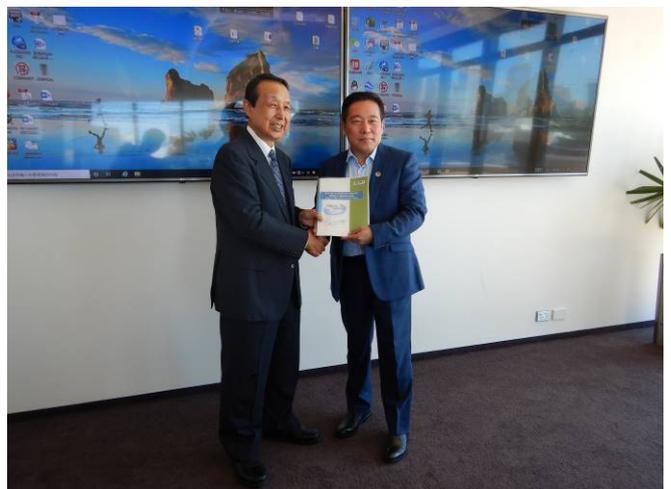
目次	Pages
➤ JRRN 事務局からのお知らせ	1
➤ JRRN 会員寄稿記事	3
➤ JRRN 会員・ARRN 関係者からのお知らせ	4
➤ 会議・イベント案内 & 冊子等の紹介	5

JRRN 事務局からのお知らせ (1) JRRN Activity Report

アジア河川・流域再生ネットワーク(ARRN)活動 – 「第 14 回 ARRN 運営会議」開催報告



第 14 回 ARRN 運営会議の様子



ARRN 事務局の引継式 (日本 JRRN→中国 CRRN)

2019年10月23日(水)、アジア河川・流域再生ネットワーク(ARRN)の「第14回ARRN運営会議」が、第22回国際河川シンポジウムに合わせてオーストラリア国ブリスベン市にて開催され、日中韓の各RRNメンバーが参加し、ARRNの活動計画やネットワーク拡大に向けた審議が行われました。

また、本運営会議では、ARRN規約に基づきARRN会長及びARRN事務局が日本(JRRN)から中国(CRRN)へ移管され、新ARRN会長にXiaogang Wang氏(中国水利水电科学研究院・副院長)が選出されました。

- <報告事項>

 - ARRN, CRRN (中国), KRRN (韓国), JRRN (日本) の過去1年間の活動概要報告

<ARRN 会長選出 及び ARRN 事務局長任命>

<審議事項>

 - ・ARRN の更なるネットワーク拡大について
 - ・2020 年の ARRN 活動計画について



会議終了後の記念撮影

引き続きARRN設立メンバーの1団体としてARRN活動に参加しながら、アジアの河川再生に貢献して参ります。

(JRRN 事務局・和田 彰)

JRRN 事務局からのお知らせ (2) JRRN Activity Report

アジア河川・流域再生ネットワーク(ARRN)活動ー

「第 16 回 ARRN 水辺・流域再生に関わる国際フォーラム」開催報告

1. 開催概要

2019年10月22日(火)、アジア河川・流域再生ネットワーク(以下、ARRN)の「第16回ARRN水辺・流域再生に関わる国際フォーラム」が、第22回国際河川シンポジウム(22nd International River Symposium)に合わせて、オーストラリア・ブリスベンのBrisbane Convention Centreにて開催されました。

中国、韓国、日本、台湾の各国から、下記のプログラムの通り、10本の事例・研究発表がありました。

VENUE	P6
	Asian River Restoration Network
	Chair: Mr Akira Wada
13:30	The Construction and Restoration Effect of Heituwa Wetland System on Yongding River in Beijing Mr Jinyong ZHAO
13:45	Research on Ecosystem Services of Chishui River Basin Based on Invest Model Mrs Sainan WU
14:00	The Influence of Cascade Hydropower Development on the Hydrodynamic Conditions Impacting the Reproductive Process of Fish with Semi-Buoyant Eggs Dr Qinghui ZENG
14:15	Case Study of River Restoration in Taichung City_Hishuikie River Prof Shaohua HSU
14:30	Integrated Water Resources Management and Revitalization Dr Sukhwan JANG
15:00	Afternoon tea
15:30	Asian River Restoration Network
	Chair: Dr Sukhwan Jang
15:30	Urban River Restoration From Devastating Water Pollution in Tokyo, Japan Dr Nobuyuki TSUCHIYA
15:45	Estimation of Streamflow in a Small Mountainous Catchment, Guryong, Geum River, Korea A/Prof Hojin LEE
16:00	Community Development Integrating Riverfront Use in the City of Okazaki Japan Mr Mitsuru ABE
16:15	The Influence of Groundwater and Seasonal Rainfall to Seismic Activity in South Korea Dr Sukhwan JANG
16:30	Capacity Building for River Management Through Community Based "Collaborative Nature Restoration" in Japan Mr Akira WADA

発表プログラム



会場の様子



発表の様子(土屋 JRRN 代表理事)



フォーラム後の記念撮影

年に1度のフォーラムが、各国の河川再生の現場の情報共有の貴重な場となっています。今後も各国と友好的且つ意義ある関係を継続していきたいと思ひます。

(JRRN 事務局・阿部充)

水辺からのメッセージ No.126

岡村幸二 (JRRN 会員)

水辺の郷 伊庭： 家と水路をつなぐ「カワト」 水辺を集落の生活に取り込む



撮影：2019年10月（滋賀県東近江市伊庭）

◆水を生活の中に取り入れる

伊庭集落では、琵琶湖の水や湧き水を生活の中に巧みに取り入れてきました。集落のまん中に伊庭川が貫流して琵琶湖にそそぎます。集落内には何本も水路網ネットワークが形成されています。

◆水辺が集落の生業をささえる

明治時代には400を超える家々のほとんどが水路に接し、1軒に1艘の割合で田舟を所有していました。水路の石垣は「石垣屋敷持ち」と言われるように、そこに住む住民によって積まれたものです。

■ 連載『水辺からのメッセージ』のバックナンバーはJRRNホームページ内の以下のページよりご覧いただけます！

<http://jp.a-rr.net/jp/news/member/category/mizube>

JRRN 会員・ARRN 関係者からのお知らせ (2019年10月末まで提供分) Information from member

【JRRN 会員からの提供情報】

■ 第 5 回川ごみサミット in とくしま “流域で課題解決をめざす” (11/9 開催)

全国川ごみネットワークより、11/9 (土) に徳島で開催される「第 5 回川ごみサミット in とくしま」のご案内です。

- 日 時 : 2019年11月9日(土) 13:00~17:45
- 会 場 : とくぎんトモプラザ 大会議室 (徳島市)
(徳島市徳島町城内 2 番地 1、JR 徳島駅より徒歩 10 分)
- 参加費 : 無料
- 定 員 : 200 名 (できるだけ 10/30 までにお申込みください)
- 主 催 : 全国川ごみネットワーク
- 共 催 : 「第 5 回川ごみサミット in とくしま」実行委員会
- 協賛 : 一般社団法人プラスチック循環利用協会

◆ 詳細は以下参照

<http://jp.a-rr.net/jp/news/member/3554.html>



【JRRN 会員からの提供情報】

■ 第 16 回柿田川シンポジウム「湧水がはぐくむ柿田川の生態系」(11/30 開催)

11月30日(土)に三島で開催される本年の柿田川シンポジウムのご案内です。

- 日 時 : 令和元年11月30日(土) 13:00~17:00
- 場 所 : 三島商工会議所会館 TMO ホール (静岡県三島市)
- 主 催 : 柿田川生態系研究会 (事務局: (公財)リバーフロント研究所)
- U R L : http://www.rfc.or.jp/pdf/event/R1kakita_program.pdf
- お申込み・問い合わせ : (公財)リバーフロント研究所 自然環境グループ 澤田・伊藤
TEL:03-6228-3864 E-mail: kakita_jimukyoku@rfc.or.jp

* 参加ご希望の方は、ご所属、氏名、参加代表者の連絡先、メールアドレス、CPD 証の希望有無をご記入の上、上記メールアドレス宛てにお送りください。

(要事前申し込み。参加無料)

◆ 詳細は以下参照

<http://jp.a-rr.net/jp/news/member/3548.html>



【JRRN 会員からの提供情報】

■ 第 202 回 河川文化を語る会『水都大阪、流転する歴史の残像を求めて』(11/21 開催)

公益社団法人日本河川協会様より御提供頂いたイベント情報です。

- 日時 : 2019年11月21日(木) 15:00~17:00
- 場所 : エル・おおさか
- 講師 : 河内 厚郎
(文芸・演劇評論家、(公財)阪急文化財団理事)
- 参加費 : 無料

◆ 詳細は以下参照

<http://jp.a-rr.net/jp/news/member/3533.html>



【海外からの提供情報】

■ RRC (英国河川再生センター) 最新会報 紹介

RRC (英国河川再生センター) の最新会報 (2019年10月号) が事務局より届きました。

本号では、来年4月に開催される RRC 年次講演会のスポンサー募集やプログラム公開予告、RRC 主催や英国国内で開催される河川再生研修コース等が掲載されています。

◆ 詳細は以下参照

<http://jp.a-rr.net/jp/news/member/3559.html>



会議・イベント案内 (2019年11月以降) *Event Information*

(国内の河川・流域再生に関する主なイベント) ※前頁でご案内した行事は本欄では掲載していません。

■第22回河川生態学術研究発表会

○日時：2019年11月7日(木) 10:45~17:15
 ○主催：河川生態学術研究会
 ○場所：東京大学 弥生講堂・一条ホール(東京都文京区)
<http://jp.a-rr.net/jp/news/event/3031.html>

■応用生態工学会 第1回テキスト勉強会 富山開催

○日時：2019年11月12日(火) 13:00~16:30
 ○主催：応用生態工学会
 ○場所：新川学びの森天神山交流館(富山県魚津市)
<http://jp.a-rr.net/jp/news/event/3057.html>

■第11回応用生態工学会全国フィールドシンポジウム in 耳川

○日時：2019年11月14日(木)~15日(金)
 ○主催：応用生態工学会 普及・連携委員会
 ○場所：宮崎県日向市 他
<http://jp.a-rr.net/jp/news/event/2970.html>

■第7回清流の国ぎふづくり『自然共生』事例発表会

○日時：2019年11月14日(木) 10:00~16:30
 ○主催：岐阜県 県土整備部 河川課
 ○場所：ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール(岐阜県岐阜市)
<http://jp.a-rr.net/jp/news/event/3055.html>

■“いい川”づくり研修会・九州～災害復旧と多自然川づくり～

○日時：2019年11月21日(水) 10:00~16:30
 ○主催：NPO 法人全国水環境交流会
 ○場所：熊本市商工会議所 大会議室(熊本県熊本市)
<http://jp.a-rr.net/jp/news/event/3061.html>

■淀川舟運歴史文化発見クルーズツアー

○日時：2019年11月23日(土)~24日(日)
 ○主催：国土交通省近畿地方整備局 淀川河川事務所
 ○場所：淀川周辺
<http://jp.a-rr.net/jp/news/event/3038.html>

■市民普請シンポジウム

○日時：2019年11月24日(日) 午後
 ○主催：土木学会 市民普請グループ
 ○場所：土木学会(東京都新宿区四谷)
<http://jp.a-rr.net/jp/news/event/3011.html>

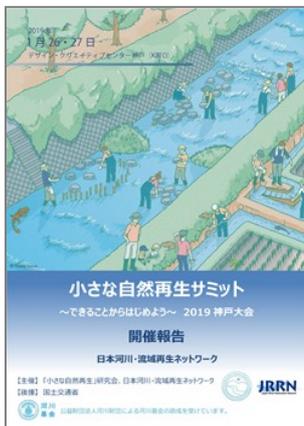
■応用生態工学会福井 令和元年度 地域勉強会

○日時：2019年11月29日(金) 14:00~17:00
 ○主催：応用生態工学会福井
 ○場所：福井県国際交流会館 2階(福井県福井市)
<http://jp.a-rr.net/jp/news/event/3059.html>

冊子等の紹介 *Publications*

■小さな自然再生サミット～できることから始めよう～ 2019 神戸大会 開催報告 (2019.2 発行)

・発行：日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN)
 ・発行年月：2019年2月
 ・ページ数：43ページ



2019年1月26日(土)~27日(日)に神戸にて開催しました『小さな自然再生サミット 2019 神戸大会』の開催成果報告書です。

この開催報告は、サミット参加者とともに学び議論した内容の一部を、当日の写真とともに皆様にご紹介するものです。

■「できることから始めよう 水辺の小さな自然再生事例集」(2015.3 発行)

・監修：玉井信行 東京大学名誉教授 / JRRN 顧問
 ・編著：「小さな自然再生」事例集編集委員会
 ・発行：日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN)
 ・出版年月：2015年3月



本事例集は、小さな自然再生の実践を通じてその技術普及に尽力されている専門家の方々、専門知識の社会への橋渡しの専門家、そして有志の若手研究者や実務者で構成される「小さな自然再生事例集編集委員会」が、小さな自然再生の全国への普及を目的として制作したものです。

■上記冊子の入手方法 ※PDF版はこちらから：<http://jp.a-rr.net/jp/activity/publication/>

JRRN 会員募集中 JRRN membership

■ JRRN の登録資格 (団体・個人)

JRRN への登録は、団体・個人を問わず無料です。市民団体、行政機関、民間企業、研究者、個人等、所属団体や機関を問わず、河川再生に携わる皆様のご参加を歓迎いたします。

■ 会員の特典

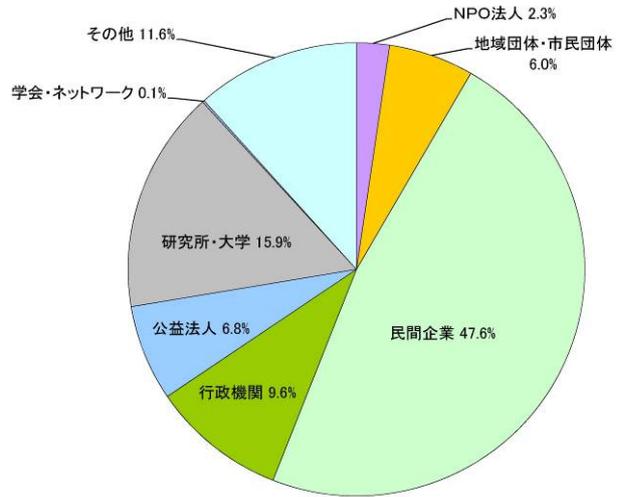
会員登録をされた方々へ様々な「会員特典」をご用意しています。

- (1) 国内外の河川再生に関するニュースを集約した「JRRN ニュースメール」が週 1 回メール配信されます。
- (2) 国内外のセミナー、ワークショップ等の開催情報が入手できます。また JRRN 主催行事に優先的に参加することが出来ます。
- (3) 必要に応じた国内外の河川再生事例等の情報収集の支援を受けられます。
- (4) JRRN を通じて、河川再生に関する技術情報やイベント開催案内等を国内外に発信できます。
- (5) 韓国、中国をはじめとする、ARRN 加盟国内の河川再生関連ネットワークと人的交流の橋渡しの支援を受けられます。

■ 会員登録方法

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.a-rr.net/jp/member/registration.html>



2019年10月31日時点の個人会員の所属構成

(個人会員数：801名、団体会員数：60団体)

※10月の新規入会数：個人会員0、団体会員0

JRRN 会員特典一覧表 (団体会員・個人会員)

提供サービス	JRRN 個人会員	JRRN 団体会員	非会員 (一般)
1 ホームページへのアクセス及び記事へのコメント入力 ※1	◎	◎	◎
2 ホームページ「イベント情報」欄でのイベント掲載 ※2	◎	◎	◎
3 ニュースメール(週1回)の配信 ※3	◎	◎	×
4 Newsletter(毎月)及び年次報告書(年1回)等の発刊案内メールの配信 ※3	◎	◎	×
5 JRRN/ARRN主催行事の優先案内・優先参加 ※4	◎	◎	×
6 国内外の河川再生関連情報・技術収集や専門家・組織紹介の支援 ※5	◎	◎	×
7 ホームページ「会員からのお知らせ」内及びニュースメール「会員からのご案内」欄で団体が関わる行事・出版物・製品等の案内の掲載 ※6	△※7	◎	×
8 ホームページ「会員登録状況」「国内団体」内及び年次報告書内で団体名の掲載	×	◎	×
9 ARRN活動に関連する英語ニュース(ARRN Newsletter等)の不定期配信 ※8	×	◎	×
10 JRRN及びARRNが保有する国内外専門家・団体等との連携等の支援 ※9	×	◎	×

会員特典詳細はウェブサイト参照：<http://www.a-rr.net/jp/member/benefit.html>

【お気軽にお問い合わせください】

日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN) 事務局

〒104-0033 東京都中央区新川1丁目17番24号 NMF 茅場町ビル7階 (公財) リバーフロント研究所 内

Tel:03-6228-3865 Fax:03-3523-0640 E-mail: info@a-rr.net

URL: <http://www.a-rr.net/jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/JapanRRN>

